

「歯を守れ！予防歯科に命を懸けた男」日吉歯科診療所・熊谷 崇の挑戦を読んで

森宿歯科医院 佐藤 克典

今回のこの本は、熊谷 崇先生の出演した「カンブリア宮殿」のディレクターである武田 晋也さんが番組のため取材したことを書籍としてまとめたものであります。

熊谷先生が日吉歯科診療所を開業されてから今までの軌跡、日吉歯科で働く歯科衛生士について、来院している患者さんや今取り組んでいるメンテナンスの自費化や企業連携など詳しく書かれています。自分は Oral Physician セミナーの第 1 期からお世話になっておりますので歯科の内容については熊谷先生が執筆された書籍や、多くの歯科雑誌に取り上げられてきたことと同じ内容なので復習のような感じで読むことができました。しかし、今現在セミナーを受講されている先生方やこれから熊谷先生の話をお初めに聞かれる若い先生方には熊谷 崇先生の歩んできた軌跡を理解するのにとても良いガイド本になるのではないかと思います。新たに自分たちの診療所で MTM を実践するにあたり多くの先生方が直面する患者の反応、スタッフの教育、自己の健康管理、経営感覚など熊谷先生がどのように対応し乗り越えてきたかが記されとても参考になると思います。

また TV 番組や歯科雑誌等で取り上げられている熊谷先生の強いイメージだけでなく、熊谷先生の日常に密着取材した結果の、熊谷先生の人としての魅力や優しさ、日吉歯科を支える衛生士さん達の日常の努力と頑張り、メンテナンスで来院している患者さんの歯科医療への期待と感謝がつづられていて、なぜ日吉歯科診療所がこれほど患者さんや社会から支持されるのかが理解できる内容でした。OP セミナーを受講される先生方の「なぜこれほどメンテナンスに患者さんが来るのか」、「患者さんの行動変容に結び付けるのにはどうしたらよいか」という疑問の答えがここに記されているのではないかと思います。

熊谷先生と出会って 13 年になりますが自分が見たかったことや知らなかったことを著者の竹田晋也さんが代わりにみてくれて書籍にさせていただいたことに感謝し、自分も含め多くの歯科医師の先生方や一般市民にも歯科医療の本当の価値と喜びを伝えることができる内容になっていると確信しております。